

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月6日～

マーケットの世界ではサマーラリーがあるかどうか注目が集まっています。7月相場が強く、お盆前に調整入りという動きは多いのですが今年は3月後半から6月まで株が一本調子に上がり続けた後だけに、サマーラリーは無い可能性も。雇用統計は2か月続けて強い数字となっており、再び経済封鎖が起これば米国は回復基調が続くと思いますが实体经济と株価の乖離がひどくなっています。NYダウが調整入りとなればリスク回避の動きが出るリスクは意識しておきたいです。

<ドル/円>

ドル/円は106-108.2円のレンジを動いています。基本的には107円を中心にあまり大きな動きがないため細かく売買しながら次の動きを待ちたいです。106円割れとなると104円台までの円高は想定しておきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円は6月後半の安値からは上昇に転じているペアも多く、方向感がわかりにくいです。オセアニア通貨は上昇トレンドが継続しているので、再び6月の高値をトライする動きに期待したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では5月貿易収支、6月景気ウォッチャー調査、5月機械受注などがあります。米国では6月サービス業PMI（改定値）、6月ISM非製造業景況指数、前週分新規失業保険申請件数、6月卸売物価指数などが発表されます。欧州ではユーロ圏で5月小売売上高、ドイツで5月製造業新規受注、5月鉱工業生産などがあります。ほかには、オーストラリアで政策金利、カナダで失業率の発表などがあります。